

国民年金保険料の免除申請受付中

☎ 保険年金室 ☎ (24) 8956

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが難しい場合は、申請により納付を免除が猶予される場合があります。申請時点から2年1か月前までさかのぼって申請できます。

■ 保険料を免除します

免除額は、全額・4分の3・半額・4分の1のいずれかです。本人、配偶者、世帯主の前年所得で判定されます。全額免除以外は、減額後の保険料を納付しないと未納期間になります。

■ 納付を猶予(50歳未満の人が対象)

本人、配偶者の前年所得で判定されます。

学生は学生納付特例制度を利用できます。
詳しくはお問い合わせください。

マイナポータルから
電子申請できます



制度紹介



電子申請

申請手続きに必要なもの

- ✓ 前年所得で審査されます。申告が済んでいない人は、収入を申告してください
- ✓ マイナンバーカードか通知カード
- ✓ 基礎年金番号のわかるもの
- ✓ 失業(退職)が理由の場合は、雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票など公的機関の証明書の写し
- ✓ 窓口に来る人の顔写真付き本人確認書類。ない人は本人確認できる書類を2点

市長コラム114

【家庭の塩、社会の塩に】

銚子市長 越川 信一

昭和60年、銚子を舞台に放送されたNHKの連続テレビ小説『渚のしほ』。その脚本を手がけたジェームス三木さんが6月、91歳で逝去された。沢口靖子さん演じるヒロイン「かをる」の純愛を描いた作品は「銚子版ロミオとジュリエット」と言われ大ヒット。銚子を訪れる観光客も激増した。

風俗考証を担当したのが郷土史家の永澤謹吾先生。県立銚子高校の「創立九十周年記念誌」にはエピソードが綴られている。県立銚子高女の生徒として登場する「かをる」が三本の線の入った袴をはくシーンの風俗考証のため、面会した県銚卒業生のなげない一言が永澤先生の心に強く残ったという。

「卒業式のとき、来賓の方が『良妻賢母となる第一条件は、家庭の塩になることです。塩味は目立たないが欠くべからざる味である

からです」と、おっしゃったご挨拶で、その言葉はいまでも忘れられません」この思い出話を永澤先生は三本線の考証の添え書きとして報告。銚子高女卒業式のシーンで、吉野源十郎校長の式辞に取り入れられた。

「銚子の重要な産業であるところの醤油を考えて頂きたい。醤油の原料といえば誰でも、大豆である小麦であると答えるでしょうし、その答えは間違っていない。しかしながら醤油の原料としてもうひとつ、塩があることを忘れてはなりません。陸の大豆と小麦に、海洋資源の塩が加えられて、はじめて醤油の醸造が成り立つのであります。三度三度の食事においても、おかずの塩加減は甚だ難しい。煮物でも吸物でも塩が効き過ぎるのはよくないし、塩が足りないのも間が抜けておいしくありません。そしてちょうどいい塩加減というものは、目立たないものであります。目立たなくていながら、引き締めるところはきちんと引き締める、ここが大切なのである。私は卒業生の皆さんに、家庭の塩になって貰いたい。社会の塩になって貰いたい」。

聖書の「あなたがたは地の塩である」という言葉にも通じるエピソードだ。